

秋田県

ベンチ

【概要・アピールポイント】

- ・ 選手村ビレッジプラザへの木材提供は、県内の林業・木材産業の将来を担う若い人材が、丸太生産や塗装作業に参加し、官民協働で供給した。
- ・ 誰でも座って触れることができるベンチを製作し、教育・スポーツ関連施設等で活用。

■ 資材提供のきっかけ

良質な秋田スギと当県の木材加工技術を全国や世界へ発信できる絶好の機会と捉えた。

木材提供の取組は、県民参加型とし、ウッドファースト運動やスポーツ立県あきたの活動の盛り上げに寄与できる。

■ 提供した木材の概要

- ・ スギ（製材、合板、CLT）

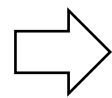
■ 用途

- ・ ベンチ（55基）



■ 用途決定までのプロセス

- ・ 人の往来がある場所に設置することができるもの
- ・ 県民が利用できるもの
- ・ 選手村ビレッジプラザに使われたことが分かるよう、素材を活かすことができるもの



誰でも座って触れることができるベンチを製作し、県内の教育・スポーツ関連施設等で活用

■ 完成/使用開始時期

2022年6月

■ 製作・使用したものの設置・建設場所や利用者など

- ・ 県有施設（25施設）
県立野球場、田沢湖スポーツセンター、高校や支援学校等

■ 完成まで・完成後のエピソード

- ・ ベンチの配布先の一つである県立横手支援学校でセレモニーを開催したところ、「大会を思い出しながら使いたい」、「東京2020大会のレガシーとして生徒たちと引き継いでいきたい」と喜んでくれた。
- ・ 木材の提供から返却、ベンチ製作までの過程をパネルで紹介し、ベンチとともに設置することにより、大会のレガシーとして木材利用の意義を県民に広くPRしていく。
- ・ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における木材返却後のレガシー活用の取組は、県の公式HP「美の国あきた」でも紹介していますので、こちらも合わせてご覧ください。
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/43445>



問合せ先

農林水産部 林業木材産業課

電話：018-860-1915